

e² studio V2.2へのリビジョンアップのお知らせ

統合開発環境e² studioをV2.1からV2.2にリビジョンアップしました。

統合開発環境 e² studioは10月1日にリリースした統合開発環境です。

リリースのお知らせは以下のURLで参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=131001tn1>

製品の概要は以下のURLで参照ください。

<https://www.renesas.com/e2studio>

1. リビジョンアップ内容

1.1 機能改善

(1) CDT (注) の更新

e² studioが使用している、Eclipse CDTプラグインのベースバージョンをV8.1 (8.1.2) から V8.2 (8.2.1) にリビジョンアップしました。

注: C/C++ Development Tooling の略で、C/C++言語で開発するためのツール群です。

(2) 対応コンパイラの追加

RXファミリ用C/C++コンパイラパッケージ V2 (統合開発環境なし) に対応しました。

RXファミリ用C/C++コンパイラパッケージ V2 (統合開発環境なし)を、11月16日にリリースしました。

詳細はRENESAS TOOL NEWS 資料番号131116/tn5を参照ください。

以下のURLでも参照できます。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=131116tn5>

(3) ハードウェアマニュアル閲覧機能の追加

RX111およびRX63Nグループ向けに、ハードウェアマニュアル閲覧機能を追加しました。

e² studioのメニュー「ウィンドウ」->「ビューの表示」->「その他」を選択して「ビューの表示」ウィンドウを開き、

「e²ソリューション・キット」->「スマート・マニュアル」を選択して

表示される「スマート・マニュアル」ウィンドウの、右上の本のアイコンを押すとハードウェアマニュアルが開きます。

(4) コード生成の更新

e² studioが使用しているコード生成プラグインを、V1.0.0からV1.0.1にリビジョンアップしました。

これにより、海外向けに先行提供しているRL78ファミリにおいて、以下のマイコンのコード生成が新たにサポートされました。

- RL78ファミリ:

RL78/I1A、RL78/G1C、RL78/F13 および RL78/F14グループ

1.2 デバイス情報の修正

以下のマイコンに関連するデバイス情報 (注) を修正しました。

- RX631グループ (R5F56316, R5F56317 および R5F56318)

本修正により、SDRAM領域 (SDCS) にアクセスできない問題が改修されました。

この問題は、以下のバージョンで発生します。

- e² studio V2.1

注: デバイス情報は、e² studioでE1またはE20エミュレータを使用してデバッグする際に使用されます。

2. アップデート方法

無償でオンラインアップデートできます。(11月27日からサービス開始予定)

e² studio V2.1をインストールされている方は、

e² studioのメニュー「ヘルプ」->「更新の検査」を選択し、

自動アップデートしてください。

アップデートの後、e² studioのメニュー「ヘルプ」->

「e² studioについて」を選択して表示されるダイアログで、e² studioが

V2.2にアップデートされていることをご確認ください。

3. 入手方法

以下のURLからe² studio V2.2のインストーラをダウンロードしてください。

日本 (日本語サイト): (11月27日にV2.2を公開予定)

https://www.renesas.com/e2studio_download

日本 (英語サイト) : (11月27日にV2.2を公開予定)

https://www.renesas.com/e2studio_download

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。
ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.